



2025年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 山野 義友
(コード番号 7 5 7 1 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員
管理本部長 岡田 充弘
電 話 番 号 0 3 - 3 3 7 6 - 7 8 7 8

個別業績実績値と前期との差異に関するお知らせ

当社は個別業績予想を開示しておりませんが、当社の個別決算における当事業年度の実績値が前事業年度の実績値から一定以上変動しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 個別業績の前期実績値との差異について

(1) 2025 年 3 月期通期個別業績の前期実績値との差異(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期(2024 年 3 月期) 実績(A)	百万円 7,059	百万円 105	百万円 274	百万円 58	円 銭 1.66
当期(2025 年 3 月期) 実績(B)	7,232	203	176	△144	△4.13
増減額 (B - A)	173	97	△97	△202	—
増減率 (%)	2.5	92.3	△35.6	—	—

(2) 差異の理由

通期の個別業績につきましては、売上高は、和装宝飾事業において不採算店舗の閉鎖を実施したものの、大型展示販売会等の集客が順調に推移したことにより、前年を若干上回りました。利益面では、不採算店舗の閉鎖による固定費削減等が寄与し、前期実績を大きく上回りました。経常利益は、前事業年度は連結子会社からの配当金186百万円の受領がありましたが当期は係る受領がなかったため減益となりました。また本日別途「特別損失及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」で開示しましたとおり、連結子会社に対する貸倒引当金繰入額の計上169百万円や債務保証損失引当金繰入額 1 百万円を計上したこと等により、当期純利益は前年を202百万円下回る結果となりました。

以 上